

2010 ひなたぼっこ通信 10月号

発行：特定非営利活動法人 ひなたぼっこ
 富士見町富士見11650-1
 電話・FAX 0266-61-2335
 グループホーム直通 61-2223 FAX 61-2227

毎週来てくれます 歌のお姉さん



(歌詞を見ながら利用者さんも歌います)

毎週火曜日には
 咲子さんが歌を歌
 いに来てくれます
 きれいな声で歌唱
 指導もしてくださ
 り皆で歌います。

図書館で本を借りに来ました

9月14日(火) GHの利用者さんが富士見図書館へ出かけ雑誌や本や紙芝居を借りに来ました。本は2週間借りられるので皆で回し読みができると、他の人の分まで借りました。

2階では夢二展をしていたのでみんなで鑑賞させてもらいました。

久しぶりに夢二の絵に会えて嬉しかったワ

百歳のお祝いに町長が来所されました

敬老の日に、「宅幼老所ひなたぼっこ」に町長が訪問され、100歳になるTさんに記念品をいただきました。Tさんは週2回通所されますが、とてもお元気です。



かかしコンクールで入賞

原村室内の案山子コンクールに宅幼老所の利用者さんと職員で作った案山子2体が「長野日報賞」に入賞しました。

入賞したかかし
 「鬼太郎」と「メイドさん」
 利用者さんとドライブし、見学してきました。



手品で楽しいひと時を過ごしました



9月29日ボランティア「茅野マジッククラブ」の皆さんが楽しいお話をしながら見事な手品を披露してくださいました。G・Hの皆さんと一緒に楽しみました。

ちょっと優しい健康の話

「物忘れ」についての話

最近、私も含めて周りでも「物忘れがひどくなった」とよく聞きますが「物忘れ」は加齢により誰でもおこるものです。

生理的な物忘れと、病的な物忘れとの違いを理解してこれからの生活の参考になさってください。

	生理的な物忘れ	病的な物忘れ
物忘れの程度	じっくり考えれば思い出す	時間をかけても思い出せない。
忘れ方	一部だけ忘れる	丸ごと忘れる
症状の進み方	軽度でとどまる	どんどん進行
症状の自覚	自覚があり対策をたてる	自覚がなく対策を立てない
社会生活への適応	十分可能	困難あるいは不可能

有効に使わせていただきます

立沢の名取様、木の間の樋口様から食器などを頂きました。さっそく使わせていただいています。

研修生(S君)からお礼の手紙が届きました

(略) 先日の基礎実習では大変お世話になりありがとうございました。実習では職員の皆さんにはとても親切にご指導いただき、また、利用者様とも沢山のコミュニケーションがとれ、楽しく充実した実習を行うことができました。今回の実習を終え、介護に対する気持ちがより一層強くなりました。

(中略)

これからの学校生活ではますます学習に励み、将来はひなたぼっこのスタッフとして活躍できるよう頑張っていきたいと思います。

(以下略)